

2021年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

民事法学・公法学専攻（専門科目）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の科目のうち、各自が申告した1科目を選択し、解答すること。

【民事法学専攻】

民法

Aは、現在居住している自己所有の甲土地を売却して、別の場所に新たに土地を購入し移り住もうと考え、不動産業者Bに相談をした。Bは、好適地を押さえておくのに必要だから、印鑑や甲土地に関する書類等を自分にいったん預けてほしいとAに述べ、Aは指示に従ってこれらをBに交付した。Bは、Aの印鑑等を用いて書類を偽造したうえで、Aに無断で甲土地をCに4000万円で売却し、さらに、Cは、Dに甲土地を4300万円で売却し、各移転登記手続も了した。

- (1) Aは所有権に基づいてDに対して甲土地の返還を請求することができるか。①BがAの代理人と称してCに甲土地を売却した場合と、②Bがいったん登記名義をAからBに移転させた後、自己所有の土地と称してCに甲土地を売却した場合のそれぞれについて、CやDの主観的態様等で場合分けをしつつ、論じなさい。
- (2) Bは無資力であり、Cから受領した金銭をもって、Eに対して負っている4000万円の債務の弁済をしたとする。この場合において、Aは、Eに対して、Bから受領した4000万円を自己に支払うよう請求することができるか。

商法

2問とも答えなさい。

- 1 株式はなぜ単位化されているのか。持分会社の社員の持分はどうか。説明しなさい。
- 2 3月決算の株式会社が開催する定時株主総会につき、以下の問いに答えなさい。
 - (1) 定時株主総会を形式的に定義しなさい。さらに、実質（内容）的にも定義しなさい。
 - (2) 通例、どのような日を議決権基準日・配当基準日として定めるか。なぜその日を基準日とするのか。また、どのような手続で定めるか。説明しなさい。
 - (3) 例年6月下旬に開催している定時株主総会を、7月下旬開催にしたい。それは適法か。議決権基準日・配当基準日はどうすればよいか。

経済法

独占禁止法の課徴金の減免措置について、最近の改正にも触れながら、説明しなさい。

【公法学専攻】

憲法

政教分離の法的性格について論じなさい。

刑法

刑法36条の「やむを得ずにした行為」の判断方法について、同法37条の「やむを得ずにした行為」と比較しつつ、判例・裁判例に現れた具体的な事例を用いながら説明しなさい。

国際法

1984年に作成された香港に関する中英共同声明がある。2020年に中華人民共和国は香港国家安全維持法を制定した。両者の関係を国際法における条約と国内法の効力関係に注目して、どのような法的関係となるのかについて説明しなさい。

宇宙法政策

衛星Xは、A国の軍事偵察衛星Yと同一の軌道に入り、Yに接近して数週間つきまといを続け、Yの性能についての詳細な情報を獲得した。XはC国企業の宇宙状況監視衛星で、Yの情報獲得を依頼したのはB国政府であった。A国はC国に協議を申し入れたが無視されたので、C国の偵察衛星にサイバー攻撃をしかけ、その機能を低下させた。A、B、C国それぞれの行動の国際法上の評価を理由を付して行ってください。

2021年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

政治学専攻（専門科目）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

次の科目のうち、政治学および各自が申告した1科目を選択し、解答すること。ただし、政治学の答案は試験開始60分後に回収する。

政治学 次の3問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. 近年、多くの国で台頭しつつあるポピュリズムに関して、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、ハンガリー、オランダなどから少なくとも三国を取り上げその特徴を比較検討し、その台頭の原因およびデモクラシーに対してそれが有するインプリケーションを述べなさい。
2. 公共利益団体が政策決定に関与した具体的事例について、論じなさい。
3. エドワード・サイード（Edward Wadie Said）の著書『オリエンタリズム（Orientalism）』について、①公刊された時代背景、②著者の主張、③政治学に及ぼした影響および喚起した学問上の議論を、それぞれ整理して論じなさい。

西洋政治思想史

「主権」を定義したうえで、その起源と歴史的展開について概説し、さらにその現代的様態について政治思想の観点から論じなさい。

政治理論

次の2問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. 連立政権の安定条件に関して理論的に述べなさい。
2. 実験という方法を用いて政治的行動を分析することの妥当性について論じなさい。

社会学

次の3問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. 環境問題について、社会学の消費社会論の観点から論じなさい。
2. 日本社会における男女格差の問題について、ジェンダー論・エスニシティ論の観点から論じなさい。
3. 「選択縁」や「趣味縁」と呼ばれるネットワークについて、そのソーシャル・キャピタルとしての意義を、社会学的観点から説明しなさい。

国際政治学

次の2問のいずれも解答しなさい。

1. 冷戦の起源をめぐる見解において、冷戦史研究のなかでどのような対立が見られるのか、自らの見解を示した上で説明しなさい。
2. ネオリアリズムの国際政治理論を用いて、現在の国際秩序を説明しなさい。

地域研究

スラヴ・ユーラシア（旧ソ連）

次の2問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. ソ連解体後から現代にいたるまでの、ロシアの政党システムの変遷について論じなさい。
2. 2014年のウクライナ危機より前までの時点で、ロシアの対米関係はすでに緊張をはらんでいたが、その要因として考えられるものを挙げ、論じなさい。

アジア

次の2問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. 「和平演変」という観念が、1990年代以降、中国共産党の指導者に与えた影響について述べなさい。
2. 部族やリネージなどの伝統的な社会的紐帯が民主化に及ぼす影響について、アジアのいずれかの国の事例をあげつつ述べなさい。

ヨーロッパ

次の2問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. 欧州統合理論における新機能主義について説明しなさい。
2. マーストリヒト条約によって、欧州統合がどのように進展したのかを説明しなさい。

アメリカ合衆国

次の2問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. 今日のアメリカでは、政党支持によって、全国のどの地域に住むか、都市と地方部のどちらに住むのかといった居住パターンが大きく異なるが、それはどんなもので、またこの居住パターンの違いは選挙や政策の面でどのような帰結を生み出しているか、多角的かつ一貫した形で論じなさい。
2. 冷戦が終わったことで、アメリカの対外政策のあり方はどのように変化したと考えられるか、具体的な事例を挙げながら多角的かつ一貫した方法で論じなさい。

ジャーナリズム

調査報道とは何か、またその現代における政治的意義はいかなるものか。著名な具体的事例に複数言及しながら論じなさい。論述にあたっては、必ず「民主主義」「グローバリゼーション」というキーワードを用いること。

答案用紙別紙